



平成30年5月29日

大阪教育大学

平成30年度大阪教育大学「学校安全の日」(6月8日)における 附属池田小学校行事及び大学の事業実施について —事件から17年を迎えて—

平素より、本学事業へのご理解とご協力をいただき感謝いたします。

事件から17年を迎える本年も、6月8日(金)に附属池田小学校は学校行事として「祈りと誓いの集い」を行い、大学は平成18年度から取り組んできた「事件を語り伝える事業」を継続し、授業において教員から学生に対して事件の概要を伝え、事件とその教訓を学ばせます。

上記事業のうち、「祈りと誓いの集い」については、ブリーフィングを行いますので、詳細は以下をお目通しください。

なお、本件の取材については、後述の注意事項等をよくご確認いただき、対応いただきますようご協力のほどよろしくお願いいたします。

1. 「祈りと誓いの集い」について

本行事は、特段の配慮を尽くしながら行う学校行事であることはご承知のとおりです。

学校の授業(特別活動)となりますので、その点もお含みおきの上、報道関係者におかれましては、ご理解とご協力をお願いします。

なお、集いの会場は「祈りと誓いの塔」周辺で実施します。

- (1) 日時 平成30年6月8日(金) 10:12~10:45
- (2) 会場 附属池田小学校「祈りと誓いの塔」周辺
- (3) 参加者 ご遺族、6年生児童、各学級代表児童、教職員、大学関係者、来賓
*1年生~5年生児童及び1年生~6年生保護者は、各教室でテレビ視聴

2. 「大学の事業」について

事件から17年を迎え、本学がこれからも事件を過去のものとし、事件の教訓を広く社会に伝え、深刻化する我が国の学校安全の課題に先導的な役割を果たし続けていくために、まず本学の教職員が事件への認識を新たに、教師をめざす学生とともに、学校における幼児児童生徒の安全確保への認識を深める地道な取組を進めていくことが重要です。本年度も、平成18年度から取り組んできた「事件を語り伝える事業」を継続し、

教職員と学生が一体となって、全学規模で附属池田小学校事件を振り返り、学校安全への決意を新たにすることです。

(1) 事業内容

担当教員から学生に対して、附属池田小学校事件の概要を伝え、事件とその教訓を学ばせ、これによって、教師をめざす学生に幼児・児童・生徒の安全確保と学校安全の重要性への認識と自覚を深めさせることを目的としています。

(2) 日時	平成30年6月8日(金)	柏原キャンパス	3限目 (12:55-14:25)
		天王寺キャンパス (学部)	2限目 (19:40-21:10)
		〃 (大学院)	4限目 (19:40-21:10)
		〃 (教職大学院)	7限目 (19:40-21:10)

(3) 対象者 上記時間に関講している授業の受講生

柏原キャンパス	82科目	・	2173人
天王寺キャンパス	35科目	・	302人
合計	117科目	・	2475人